

非居住者の 被災情報可視化

非居住者の
被災情報を可視化
適切な支援を実施



3 1 1 1 4 4 6

4 1 4 2 1 2 6

1 1 1 6 1 0



平成23年
東日本大震災

災害時、訪日外客への
適切で迅速な対応
が困難だった



平成28年
熊本地震



令和6年
能登半島地震

非居住者の被災情報把握が困難

※「国内旅行者」「訪日客」「帰省者」等

主な課題

👤? 誰が・どこで・何人被災したか見えない

🤝? 自治体等が対応を見出だせない

日本旅行中の
クリスチャン氏

地震だ！！！！
・・・どうすればいいんだ？

非居住者情報をサービス横断で収集

- 👤 本人情報を登録サービスから
- 📍 (個人の) 位置情報を各通信会社やサービスから
- 🚶 人流データを各社サービスから



情報をSOBO-WEBへ集約・可視化



2. 解決策

SOBO-WEB 地図イメージ

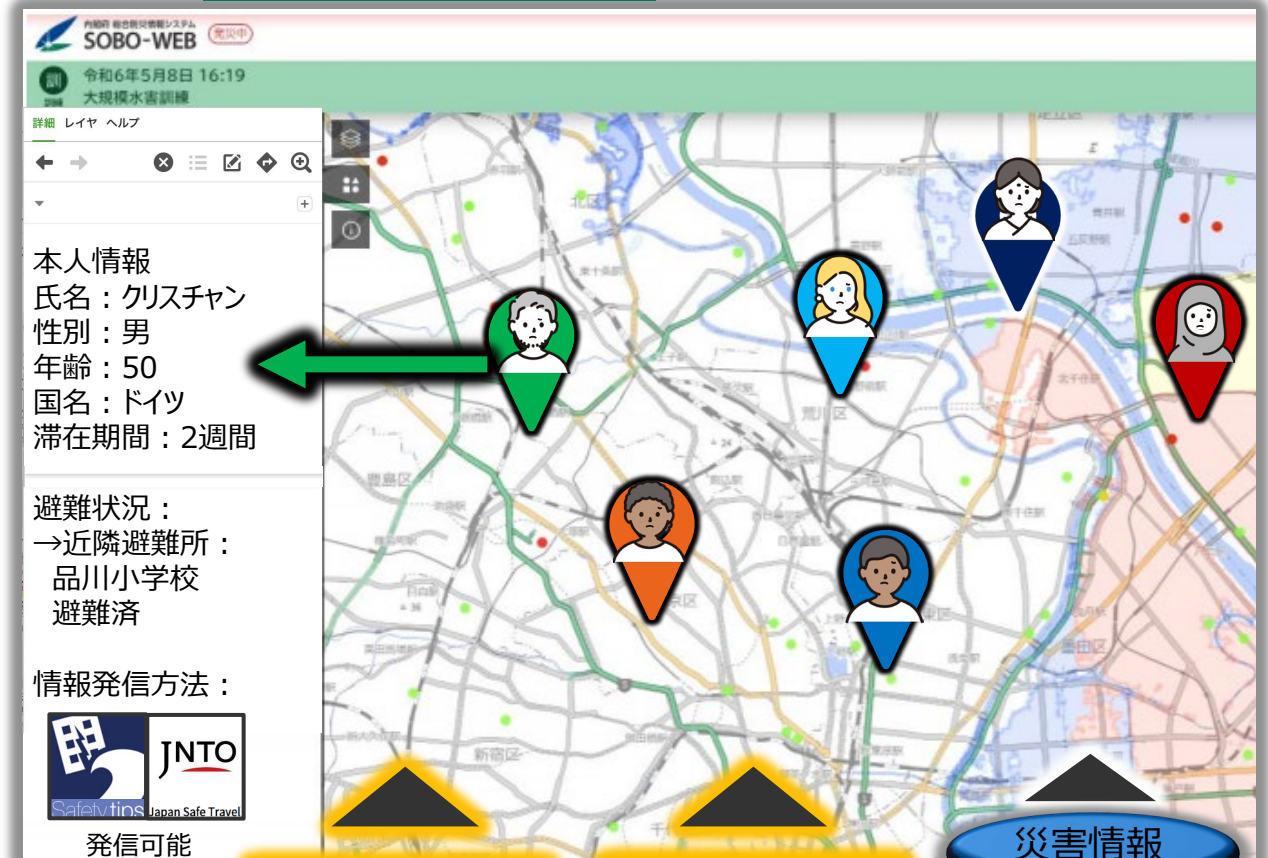
非居住者の

位置・本人情報を把握



適切かつ迅速な対応を実施

- 規模の把握
- 人命救助
- 避難所運営
- 支援物資手配
- 情報発信



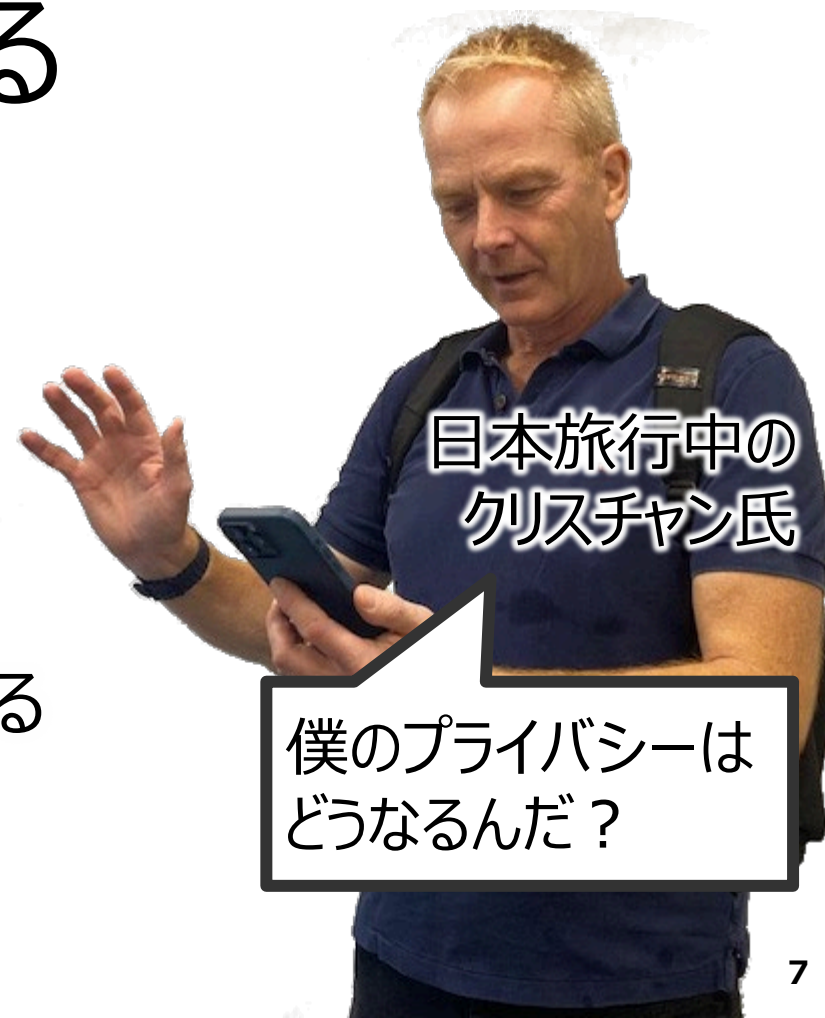
- 災害情報
- 災害発生場所
- 被害範囲
- 通信支障範囲

被災地内の非居住者情報を
リアルタイムかつ正確に取得する

位置情報取得のための
手段と配慮が必要

各キャリアの位置・人流情報を集約する必要がある

プライバシーの保護, 情報取扱の同意が必要



日本旅行中の
クリスチャン氏

僕のプライバシーは
どうなるんだ？

位置・人流・本人情報を保有する 各所サービスと機関の**協力**が必要

※LBMA(ロケーションビジネス&マーケティングアソシエーションジャパン)や各サービス等



被災非居住者支援が充実すれば
自治体も安心！旅行者も安心！

ご清聴ありがとうございました



日本旅行中の
クリスチャン氏

これで日本旅行も
安心だ！